

H26年管工事1級学科試験 問題

No 1 日射に関する記述のうち、適当でないものはどれか。

- 1 日射の熱エネルギーは、可視線部よりも紫外線部に多く含まれる。
- 2 日射により加熱された地表から放射される遠赤外線は、大気中の二酸化炭素などの温室効果ガスに吸収される。
- 3 日射の大気透過率は、大気中に含まれる二酸化炭素よりも水蒸気の量に影響される。
- 4 1日の直達日射量は、水平面では冬よりも夏の方が多い。

答え--- 1

日射の熱エネルギーは赤外線部に多い。

No 2 温熱環境の評価に関する用語の説明として、適当でないものはどれか。

- 1 met(メット)とは、人体の代謝量を示す指標である。
- 2 clo(クロ)とは、衣服の断熱性を示す指標である。
- 3 PMV は、予想平均申告といわれ、人間の温冷感を示す指標である。
- 4 エネルギー代謝率とは、作業時の代謝量を安静時の代謝量で除した値をいう。

答え--- 4

エネルギー代謝率は、活動時の総エネルギー代謝量から安静時のエネルギー代謝量(基礎代謝量)を引き、さらに基礎代謝量で割った値。

No 3 排水の水質に関する記述のうち、適当でないものはどれか。

- 1 CODは、主に水中に含まれる有機物を、酸化剤で化学的に酸化したときに消費される酸素量で表される。
- 2 DO は、水中に溶存する酸素量のことで、生物の呼吸や溶解物質の酸化などで消費される。
- 3 窒素及びりんは、湖沼、海域などの閉鎖性水域における富栄養化の主な原因物質である。
- 4 SS は、水中に存在する有機物質に含まれる炭素の総量で表される。

答え--- 4

SSは、水中に分散している固形物で検水をろ過した時に分離される物質で粒径2mm以下のもの。

この過去問は受講者専用のページです。
お申し込みされますと全ての過去問がご覧頂けます。
お早目のお申し込みお待ちしております。

受講お申し込みはこちらから



<https://www.sekou-net.jp/entry/>